

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月20日

派遣決定番号 [REDACTED]

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	長野県	代表者名	阿部守一
担当者部署	企画振興部 先端技術活用推進課	連絡先電話番号	026-235-7146
担当者役職	担当者氏名	連絡先E-mail	[REDACTED]
住所	380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森本 登志男
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようにがよかったですか等詳細に）	
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2019年9月18日	10時00分	11時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン（キャリアシフト株式会社—長野県庁）	最寄駅	—	
	所在地	—			
	最寄駅からの交通手段	—			

### 4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可
------	------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>先端技術の活用に関する首長の理解度</li><li>各自治体における独自システムからの脱却</li><li>小規模自治体におけるシステム導入</li><li>しごと改革を進めたい若い職員と、それ对待ったをかける上司や中堅職員の現状の打破</li></ul>	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>首長、職員の意識改革（決断とトップダウン）</li><li>小規模自治体でもシステムの導入が可能となる共同調達の仕組みづくり</li><li>システムの導入による申請書類等紙媒体の撤廃</li></ul>	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>森本先生の佐賀県におけるCIOとしてのご実績やご経験に基づき、首長の意識を変えるご講演を賜ることを確認</li></ul>	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演内容の意識合わせ	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 (10/9のセミナーでは、アンケートを行う予定)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"><li>講演の実施</li><li>首長、職員の意識改革</li><li>市町村と県との連携及び共同調達に向けた組織の立上げと共同化システムの導入</li></ul>	

### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。